## ティー・ロウ・プライスのインサイト エコノミクス



# 中国経済は更なる試練へ

不動産セクターの低迷が景況感の重し

2023年8月

#### サマリー

- 中国経済は予想を上回るスピードで減速しており、不動産や信託セクターでネガティ ブなニュースが相次ぐなか、さらなる低迷が予想される。
- 中国人民銀行による今後の追加的な金融緩和策が景気を下支えすると期待される。
- 財政支援策はこれまでのところ小出しであり、このペースが変わらなければ、個人消 費や企業の信頼感を回復させるには時間を要すると思われる。

中国経済は減速しており、そのペースは予 想を上回っています。足もと、不動産セク ターや信託セクターでネガティブなニュースが 相次いでいることから、世界第2位の経済 大国である中国経済が更なる低迷に直面 する可能性もあります。経済の下振れリスク は高まっており、製造業部門や労働市場に おける景況感の悪化や苦境の中で、負の 連鎖が生じる恐れがあります。

景気を下支えするため、中国人民銀行は 8月21日に政策金利を引き下げましたが、 今後数週間から数カ月の間に、追加的な 金融緩和が行われると期待されています。 しかし、需要不足で銀行融資が落ち込ん でいるため、緩和策にどれほど効果があるか は不透明です。

財政面では、当局の景気刺激策がこれま でのところ小出しであるため、このペースが変 わらなければ個人消費や企業の信頼感を 回復させるのに時間を要しそうです。経済を 長期で持続可能な軌道に乗せるという目 標を踏まえると、中国政府は2015年から 2016年にかけて行ったような「ビッグバン」 型の景気刺激策には今のところ消極的な ようです。しかし、このまま課題が深まれば、 中国当局の決意が試されることとなるでしょう。 仮に2023年に中国の民間不動産開発 業者の間でデフォルトが多発したとしても、 中国のシステミックな金融危機のリスクは低 いと思われます。2017年以降、中国政府 が過剰債務の積み上がりに対し金融デレ バレッジを推進する中で、中国の銀行は 着々とバランスシートの健全化を図って来ま した。

加えて、信託商品などの高リスクのシャドー バンキング(非銀行金融、ノンバンク)の 重要性は、5年前よりも相対的に小さくなっ ています。シャドーバンキングを封じ込め、正 規の資金調達ルートへ誘導するための規 制が相次いで整備されています。しかし、金 融セクターの主要なリスクは、依然として金 融システムの周縁部に多く残されており、適 時の規制介入によって解決される可能性 があります。

このような背景から、個人や企業の間で金 融セクターに対する信頼が失われ、他のセ クターにも波及するリスクや、不動産セク ターの動向を引き続き注視することが重要 だと考えます。

これまでのところ、中国経済の減速に直面 しても新興国経済は底堅さを示しています。 グリーン・エネルギーやインフラ整備といった 構造的な移行が進む中で、コモディティ需 要は世界的に底堅さを保っています。今後 は、中国経済の影響を最も受けやすい、コ モディティ輸出国や製造業が主力のアジア の国の動向に注意が必要であると考えてい ます。

当社はグローバル・リサーチ・プラットフォーム を活用し、市場やセクターを横断して投資 機会とリスクを見極める、慎重な運用プロセ スを継続します。長期投資家として、ボラ ティリティが高い局面こそ忍耐強い投資家 に報いることができると考え、引き続き個別 銘柄のボトムアップによるリサーチに基づいて 最良のパフォーマンスを提供することを目指 します。

#### **INVEST WITH CONFIDENCE®**

ティー・ロウ・プライスは、お客様に信頼していただける優れた運用商品とサービスを長期 にわたってご提供することに注力しています。

troweprice.co.jp

## T.Rowe Price®

### 重要情報

当資料は、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクおよびその関係会社が情報提供等の目的で作成したものを、ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社が翻訳したものであり、特定の運用商品を勧誘するものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料における見解等は資料作成時点のものであり、将来事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料はティー・ロウ・プライスの書面による同意のない限り他に転載することはできません。

資料内に記載されている個別銘柄につき、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当社ファンド等における保有・非保有および将来の組み入れまたは売却を示唆・保証するものでもありません。投資一任契約は、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、お客様の資産が当初の投資元本を割り込み損失が生じることがあります。

当社の運用戦略では時価資産残高に対し、一定の金額までを区切りとして最高1.265%(消費税10%込み)の逓減的報酬料率を適用いたします。 また、運用報酬の他に、組入有価証券の売買委託手数料等の費用も発生しますが、運用内容等によって変動しますので、事前に上限額または合計額を表示できません。詳しくは契約締結前交付書面をご覧ください。

「T. ROWE PRICE, INVEST WITH CONFIDENCE」および大角羊のデザインは、ティー・ロウ・プライス・グループ・インクの商標または登録商標です。 ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社

金融商品取引業者関東財務局長(金商)第3043号

加入協会:一般社団法人 日本投資顧問業協会/一般社団法人 投資信託協会